

別紙

大和重工株式会社吉田工場温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

大和重工株式会社 吉田工場

(2) 事業所の所在地

広島県 安芸高田市 吉田町 川本763

(3) 業種

2251 銑鉄鋳物製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成26（2014）年度を基準年度とし、平成27（2015）年度から平成29（2017）年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a) 平成 年度	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c) 平成 年度	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))			
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂						
非エネルギー 起源CO ₂						
メタン						
一酸化二窒素						
その他 温室効果ガス						
温室効果ガス 実排出量総計						
温室効果ガス みなし排出量						
実績に対する 自己評価						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産量 (t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a) 平成26年度	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c) 平成29年度	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	1.78	1.73 2.9	1.74 2.2	2.48 -39.1		
非エネルギー 起源CO ₂						
メタン	0.001	0.001 0	0.001 0	0.001 0		
一酸化二窒素	0.002	0.002 0	0.002 0	0.002 0		
その他 温室効果ガス						
温室効果ガス 総排出量	1.72	1.73 2.9	1.74 2.2	2.48 -39.1		
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	0.64	0.62 3.0	0.62 3.0	0.66 -3.0		
実績に対する 自己評価						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	燃料の使用量を3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 操業方法の改善 ・ アイドリングストップ等エコドライブの実践
2	電気使用量の削減	電気の使用量を3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷暖房温度の適正管理 ・ 省エネ型電気機器への更新 ・ 休憩時間の消灯の徹底 ・ 配電用変圧器の高効率変圧器への更新 ・ コンプレッサの更新 ・ 高効率蛍光灯具への更新 ・ 用水使用量の節約
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。